



下澤 章夫 議員 (自民誠和会)

町の実施事業にPFSなどの導入を



町長 あらゆる効率的な手法を研究していく

質問 超少子高齢化などにより、行政運営の財源確保の困難が予想され、課題解決には、民間企業等の資金、運営能力・技術の導入が避けて通れない状況になると思われる。事業者に運営の裁量を委ね

て、モチベーションを高め、事業による成果に対して報酬を支払う成果連動型民間委託契約方式（PFSなど）を改修工事が開始された高齢者福祉施設の、多世代間交流を目的とする事業などへ導入していくべきと考えるが、所見を伺う。

町長 高齢者福祉センターの改修にはサウナ、ダイニング型市場調査を初めて導入し、多世代



高齢者福祉施設周辺の畑で行われた、さつまいも収穫体験

町長 町は、給食費無償化に伴う必要経費のうち都補助金を差し引いた金額を町の一般財源の中から、恒久財源として捻出方法を検



給食センターでの調理風景

質問 令和5年第3回定例会において、瑞穂町議会では国に対し学校給食費無償化の迅速な実施を求め、意見書を議決した。昨年末、東京都は国に先んじて、区市町村が実施する給食費に対する保護者負担軽減に対し、その2分の1を支援することを公表した。瑞穂町の給食は一部事務組合で実施しているため、調整も難しいが、子育て世帯をサポートするために給食費無償化に取り組むのか、町長および教育長に伺う。

町長 町は、給食費無償化に伴う必要経費のうち都補助金を差し引いた金額を町の一般財源の中から、恒久財源として捻出方法を検

町長 令和6年度から無償化に取り組むことを決断

学校給食費の無償化に取り組むことを決断した。公立学校、私立学校に通う子どもたちへの補助も考慮し、今議会最終日に補正予算とし上程する予定である。

古宮 郁夫 議員 (自民誠和会)



町長 オオムラサキに出会える確率は非常に低く、生息を全面的に周知すれば、観察目的で立ち入り禁止区域に



オオムラサキ

町長 狭山丘陵の西側に位置する我が町は、素晴らしい自然環境があり、季節ごとに美しい風景を見ることが出来る。この素晴らしい自然環境のエリア内には、絶滅が危惧されている希少な生き物たちが生息している。その中でも、特に美しい国蝶オオムラサキの生息が確認されている。町の豊かな自然をアピールするため、国蝶オオムラサキを前に押し出した広報展開を行い、観光客を誘致することはどうか、所見を伺う。

町長 オオムラサキの観察推奨は難しい

観察推奨は難しい

光利用に取り組みたい。



大和 雅彦 議員 (自民誠和会)

通学路、歩行者の安全確保に向けた今後の取り組みを問う



教育長 地域の協力を得るべく

引き続き努力



出典：国土交通省ウェブサイト 歩行者の命を守る緊急戦略 (https://www.mlit.go.jp/road/traffic/sesaku/pdf/leaflet_2-2-1.pdf)

教育長 下校時間帯に一番抑制の方法、何が一番最善なのか、ハンブにより異なることから、も含めて研究していきたい。

町長 今後、スピー

井上一也 議員 (もつと瑞穂に笑顔)

六道山周辺に息づく国蝶オオムラサキで、町の観光アピールを

